

No.	名称		金額		事業コード			評価結果
	事業名	事業主体	事業費 (円)	推進費 (円)	事業性質	事業小区分	種別	事業実施主体による評価
1	ギンザケ養殖施設リース補助金	久慈市	5,333,000	3,555,000	5 市町村事業	6 農林水産業	1 ソフト	事業開始1年目としては、目標に対する実績の達成度が112%と上々の出来であった。ギンザケ養殖事業は、久慈市における新たなチャレンジであり、リスクを伴う事業であることから、事業開始直後の運営を支えるため引き続き補助事業により支援を行う。
2	広域道の駅設計等モニタリング事業	久慈市	2,937,000	1,958,000	5 市町村事業	3 観光産業	1 ソフト	広域道の駅整備事業はDBO方式による事業であり、要求水準を確保するためには、専門的な見地から検討・アドバイスが欠かせない事業であった。担当課では工事に係る事業者からの協議事項への対応と並行して、供用開始後10年間の維持管理、運営に関する要求水準の達成状況を確認するため、国の「モニタリングに関するガイドライン」等を踏まえたモニタリング基本方針の作成や、事業者が作成する作業計画、長期及び年度業務計画についての確認など、限られた人数で進めなければならない状況下において、業務を円滑に進めることができた。
3	道路照明LED化調査事業	久慈市	7,810,000	5,206,000	5 市町村事業	9 防災・危機管理	1 ソフト	本調査により、水銀灯及びナトリウム灯の数が把握できたため効率的にLED化工事を進めることができ、維持管理費の低減やCO2削減の効果も期待される。
4	洋野町みちのく潮風トレイル及び三陸ジオパーク案内マップ作成事業	洋野町	1,485,000	990,000	5 市町村事業	3 観光産業	1 ソフト	洋野町区間のみちのく潮風トレイル及び三陸ジオパークの情報をまとめた初の案内マップ及びポスターを作成したことで、見かけた人や施設関係者から好評であったため、利用促進に一定の効果があったと思われる。
5	柏木畑テレビ共同受信施設改修事業費補助金交付事業	洋野町	9,385,000	6,256,000	5 市町村事業	15 その他圏域の課題解決	2 ハード	本補助事業にかかる事業費及び財源確保が年度途中であったことから事業開始が令和4年8月にずれこんだことと併せ、電柱への伝送線共架にかかる許可が想定以上に遅延したことなどから事業完了が当初見込みから1ヶ月ほど遅れた。このほか、昨今の半導体不足や物価高騰などによる資材調達や自然状況の影響等々考慮すれば、できる限り早期の事業着手が望ましいと考える。なお、改修後は受信点からの距離にかかわらずどの世帯でも安定した受信レベルを確保できていることから、伝送路の光化は大きな効果があったものと考えている。
6	地方創生人材育成事業	野田村	528,000	352,000	5 市町村事業	12 NPO・コミュニティ	1 ソフト	今回研修を受けた職員には、前年度研修職員と連携しながら、若手の目線から職場や地域を動かす人材となることを期待する。来年度も本事業を継続し、地域課題解決のアイデアづくりと実行できる人材を育成するとともに、これまでのアクションを発展させていきたい。
7	キニナル野田村創造事業	野田村	495,000	330,000	5 市町村事業	3 観光産業	1 ソフト	当初の計画に即した内容で、予定どおりにボトムバックとポストカードを作成することができた。現在、全庁的に情報共有を図っており、今後、さらに効果的な活用方法を検討していきたい。
8	野田村魅力発信事業	野田村	497,200	331,000	5 市町村事業	3 観光産業	1 ソフト	本村及び「塩の道」の認知度が向上したことから、来年度開催の塩の道を活用したウォーキングイベントやトレイルランイベントへの集客にも期待できる。これにより、首都圏からの観光客増加も期待でき、多様な交流により、地域コミュニティの活性化にも充分寄与すると考えられる。
9	「誇れる地域資源を生かした産業・文化・防災」総合情報発信事業	普代村	5,011,992	3,341,000	5 市町村事業	3 観光産業	1 ソフト	本事業により、村の商店や生産者のものづくりへの思いやこだわり、イベント情報や津波防災対策など、村内外へ村の魅力を総合的にPRすることができた。また、村内を含めラジオメッセージを述べ338通いただき、ラジオの普及・活用推進も図ることができた。東日本大震災から12年が経過するが、次年度以降も引き続き、村の誇れる産業や伝統文化、防災情報などを村内外へ発信し、ラジオの普及促進にも努めていきたい。

令和4年度地域経営推進費 事業評価結果一覧表

市町村事業

10	健康スマイレージアプリ化事業	普代村	1,430,000	953,000	5 市町村事業	7 地域医療・健康づくり	1 ソフト	アプリ公開に必要な手続きに予定より時間を要し、事業全体のスケジュールが後ろ倒しとなったことによる住民への周知、事業者への協賛依頼の期間が短くなり、十分な事業効果を得ることができなかった。アプリ化の効果을上げるため、令和5年度はアプリ運用に工夫を凝らす必要がある。
11	黒崎キャンプ場施設整備事業	普代村	6,985,000	4,656,000	5 市町村事業	3 観光産業	2 ハード	著しく腐食していたベンチ・テーブルを撤去及び更新することで、施設の利便性や景観も向上し、木造から擬木にすることで従来よりも長期間で使用することができる。今後のレジャーシーズンにおいて多くの利用者が訪れることを期待される。
12	相馬大作没後200年記念事業	二戸市	3,384,000	2,256,000	5 市町村事業	12 NPO・コミュニティ	1 ソフト	新型コロナの感染拡大の影響により、予定していた一部の事業を実施できなかったが、相馬大作の生涯や功績等を後世に伝えるための取組を行うことができた。
13	地域の誇りの醸成と宝の磨き上げによるまちづくり事業	二戸市	1,755,600	1,170,000	5 市町村事業	12 NPO・コミュニティ	2 ハード	リニューアルにより、地域住民の宝への関心が高まり、誇りの醸成が図られた。地元住民から修繕の要望が届いた箇所もあり、来年度早急に対応する。
14	葉たばこ転作緊急支援事業	二戸市	1,129,300	752,000	5 市町村事業	6 農林水産業	1 ソフト	葉たばこ廃作後に新たに重点品目の栽培を開始する廃作農家に対し、機械設備導入経費や苗などの諸資材購入費の支援を行ったことで、廃作農地の有効活用と重点品目の産地力強化が図られた。
15	このへアートギャラリー事業	二戸市	968,000	645,000	5 市町村事業	14 文化・スポーツ	1 ソフト	このへアートギャラリー事業の開催により、市民が身近に優れた作品を鑑賞する機会を提供することができた。
16	二戸広域観光物産センター利用拡大事業	二戸市	3,938,000	2,625,000	5 市町村事業	12 NPO・コミュニティ	2 ハード	遊具が納入され、今後の施設における利用の拡充やイベント等での利用を拡大していきたい。
17	トコトコかるまい広場運営事業	軽米町	410,000	273,000	5 市町村事業	12 NPO・コミュニティ	1 ソフト	補助金を活用して居場所の運営を継続することができ、常設型居場所として町中心部のみならず町内外の子供から高齢者まで、多くの方が利用できる通いの場となっているが、通常の開所については利用者数が横ばい、あるいは低迷傾向である。居場所内外の環境整備及びイベント等の企画実施、運営ボランティアスタッフの資質向上を図る等、誰もが利用しやすい居場所づくりを目指す。 長期的な目標としては、居場所トコトコかるまい広場を安定的に運営することで、住民主体の居場所のモデルケースとして周知し、他の地域での居場所設置が広まるような取組を行っていきたい。
18	オドデ館リニューアル事業	九戸村	5,772,800	3,848,000	5 市町村事業	6 農林水産業	2 ハード	リニューアルに伴い売り面積を拡張したことに伴い、冬場の農産物の出品が少ない期間の対応を検討する必要がある。野菜の長期出荷にむけた保存方法の検討や、年間を通した商品の確保体制の強化が急務となっている。 今後、村内の農業生産者や商工業者に呼びかけ、出品者を確保していく。
19	九戸村DX推進事業	九戸村	1,648,900	1,099,000	5 市町村事業	12 NPO・コミュニティ	1 ソフト	この事業は、令和4年度から実施したものであるが、民間事業者は役場の業務について情報がなく、それぞれの担当課からの業務照会や調査に時間を要したことで、業務支援ツールの導入は限られたものとなった。今年度の事業で収集した業務について、今後、職員の業務負担を軽減するようツールの導入を図っていく。また、テレワークの実証実験で得られた利点も多く、この地に住んでいる人が気づかないような意見をいただいたところであり、今後「田舎」の魅力を合わせた利用形態を模索していく必要がある。

令和4年度地域経営推進費 事業評価結果一覧表

市町村事業

20	無形文化財(瀬月内神楽)継承推進事業	九戸村	1,476,000	984,000	5 市町村事業	14 文化・スポーツ	1 ソフト	地域芸能活動は人口の減少により継続が難しい状況となっているなかで、瀬月内神楽保存会の後継者育成や事業継続に係る取組は貴重であり、今後も様々な支援が必要と考えている。
21	一戸町観光地周遊看板整備事業	一戸町	9,108,000	6,072,000	5 市町村事業	3 観光産業	1 ソフト	おおむね当初計画どおりの設置箇所及び内容となったが、地点調査や道路管理者との協議に不測の時間を要したため、来年度は早期に着手することとしたい。
22	いちのへまるごとフードフェスタ	一戸町	858,380	572,000	5 市町村事業	2 食産業	1 ソフト	3年ぶりの開催となったが、好天にも恵まれ、良いPRの場となった。今後は、町内事業者の更なる出店を促すとともに、PRにも力を入れ、食産業の振興を図っていく。
23	「いわてIT人材育成モデルP-TECH」導入準備事業	一戸町	1,650,000	1,100,000	5 市町村事業	1 ものづくり産業	1 ソフト	関係者との調整に時間を要し、事業期間を十分に確保できなかった点が反省である。しかし、地域の課題が整理され、特にも経営層がDXについて理解することの重要性が明らかになったほか、高校生等の教育だけでなく、企業に在籍している社員のリスクリングについても需要があることが分かった。令和5年度は、実際にどのような取組が必要か詳細に調査研究していきたい。
24	恐竜によるまちづくり推進事業	久慈市	1,180,065	786,000	5 市町村事業	3 観光産業	1 ソフト	成果指標は目標には達していないものの、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも確実に「太古ロマンのまち」としての機運の高まってきている。今後、当該地域資源を活用した交流人口の拡大、産業振興等への波及効果を目指し、引き続き事業を実施していくことで更なる効果が期待できる。
25	震災学習モデルコース造成事業	野田村	3,444,355	2,296,000	5 市町村事業	9 防災・危機管理	1 ソフト	震災伝承施設や被災エリアをバスで巡るのみならず、「歩く」という要素を意識して取り入れることで、バスでは立ち入れないエリアも含めた震災学習が可能となり、野田村独自のコース造成を行うことが出来た。また、歩くスピードで見て聞いて感じることに加えて、思考の時間(事後ワークショッププログラム)を組み合わせることで、参加者自身の防災意識の啓発など、より深みのある内容となった。
26	震災伝承アーカイブ事業	野田村	538,239	358,000	5 市町村事業	9 防災・危機管理	1 ソフト	今年度は作業の定着化が図られたことにより、おおむね目標どおりの写真枚数をデジタル複写することができた。実施に当たっては、複写作業ボランティアを募集し、業務目標にもあるとおり村民及び交流・関係人口等から参加いただくことで、コミュニティづくりにも繋げることができた。通常のデジタル複写会と比較して多くの来場者となったものの、返却に至った被災写真は少なく、残数としてはほとんど変動がなかった。
27	地域の魅力を伝える「いわてカシオペアブランド」発信・交流事業	二戸市	925,996	617,000	5 市町村事業	12 NPO・コミュニティ	1 ソフト	SNSの積極的な活動、カシオペア連邦匠の技体験の実施等により、カシオペアブランド協議会としての目標、ファン人口の拡大に寄与することができたと感じている。今年度の成果と課題を踏まえ、次年度についてもファン人口の拡大、魅力の発信等に向け取組を展開していきたいと考えている。
28	地域の魅力を伝える「いわてカシオペアブランド」発信・交流事業	軽米町	306,206	204,000	5 市町村事業	12 NPO・コミュニティ	1 ソフト	SNSの積極的な活動、カシオペア連邦匠の技体験の実施等により、カシオペアブランド協議会としての目標、ファン人口の拡大に寄与することができたと感じている。今年度の成果と課題を踏まえ、次年度についてもファン人口の拡大、魅力の発信等に向け取組を展開していきたいと考えている。
29	地域の魅力を伝える「いわてカシオペアブランド」発信・交流事業	九戸村	195,529	130,000	5 市町村事業	12 NPO・コミュニティ	1 ソフト	SNSの積極的な活動、カシオペア連邦匠の技体験の実施等により、カシオペアブランド協議会としての目標、ファン人口の拡大に寄与することができたと感じている。今年度の成果と課題を踏まえ、次年度についてもファン人口の拡大、魅力の発信等に向け取組を展開していきたいと考えている。
30	地域の魅力を伝える「いわてカシオペアブランド」発信・交流事業	一戸町	416,882	277,000	5 市町村事業	12 NPO・コミュニティ	1 ソフト	SNSの積極的な活動、カシオペア連邦匠の技体験の実施等により、カシオペアブランド協議会としての目標、ファン人口の拡大に寄与することができたと感じている。今年度の成果と課題を踏まえ、次年度についてもファン人口の拡大、魅力の発信等に向け取組を展開していきたいと考えている。
合 計			81,003,444	53,992,000				

令和4年度地域経営推進費 事業評価結果一覧表

県北広域振興局

県事業

No.	名称		金額		事業コード			評価結果
	事業名	事業主体	事業費 (円)	推進費 (円)	事業性質	事業小区分	種別	事業実施主体による評価
1	北いわて情報発信事業	経営企画部	1,421,607	1,421,607	1 県・委託	15 その他圏域の課題解決	1 ソフト	道の駅「いわて北三陸」の令和5年4月19日オープンに合わせて、スタンプラリーを開始できる体制を整備することができた。また、再生可能エネルギーについて県北地域の市町村が先進区域に指定される等機運が高まる中で、地域住民への周知、理解促進に繋げることができた。
2	カシオペア地域づくり活性化推進事業	経営企画部	2,480,000	2,480,000	1 県・委託	12 NPO・コミュニティ	1 ソフト	ラジオ出演した地域おこし協力隊から、「他の市町村の隊員や地域住民とのつながりができ、連携した活動ができた」、「活動の幅が広がった」等の声が聞かれ、地域おこし協力隊の定着に一定の効果を果たしたと思われる。 カーリング団体による各種イベントの開催により、特にカーリング未経験者や初心者への魅力発信を行い、競技人口の拡大を図った。
3	北いわて・子ども文化スポーツ体験ひろば	経営企画部	859,445	859,445	1 県・委託	14 文化・スポーツ	1 ソフト	児童等が文化芸術やスポーツを体験する機会を設定し、具体的推進方策(地域振興プラン)上の目標を達成した。
4	八戸圏域との文化スポーツ交流・連携推進事業	経営企画部	189,980	189,980	4 県・上記以外	14 文化・スポーツ	1 ソフト	ヴァンラーレ八戸といわてグルージャ盛岡の選手等を招請し、スポーツを体験するとともに、選手及び他圏域の児童と交流する機会を設定した。参加者は設定した定員の72.5%であり、新型コロナウイルス感染症の影響等により、全体としても、具体的推進方策(地域振興プラン)上の目標を達成できなかった。

令和4年度地域経営推進費 事業評価結果一覧表

県北広域振興局

県事業

No.	名称		金額		事業コード			評価結果
	事業名	事業主体	事業費 (円)	推進費 (円)	事業性質	事業小区分	種別	事業実施主体による評価
5	「おでかけi-サポ」で素敵な“♡で愛♡”応援!!事業	保健福祉環境部	943,000	943,000	1 県・委託	8 子育て・福祉	1 ソフト	県北広域局で初めて婚活イベントを開催し、少子化対策の一環とした事業を実施した。県北地区の結婚を望んでいる方々への事業提供を今後とも実施していきたい。 婚活セミナーについては、新型コロナウイルスの影響で実施することができなかった。
6	北いわて妊産婦安心安全出産支援事業	市町村	2,423,201	1,211,597	2 県・補助	7 地域医療・健康づくり	1 ソフト	令和3年度に比べ、補助対象者が減少し、見込みより大幅に減額となった。
7	障がい者アート推進事業	保健福祉環境部	78,486	78,486	4 県・上記以外	8 子育て・福祉	1 ソフト	作品展来場者に対し実施したアンケートでは、展示作品に対する賞賛の声が多く聞かれ、地域住民の障がい者理解の一助になったと思われる。また、来場者から寄せられたメッセージを事業所及び各制作者にフィードバックしたことから、事業所利用者の作品制作意欲を醸成したと思われる。
8	建設業ふれあい事業	(一社)岩手県建設業協会久慈支部青年部会	481,258	292,000	2 県・補助	5 雇用環境の整備	1 ソフト	楽しみながらのドローン操作体験を通じ、ICT施工等の技術が大きく変革する建設業に興味を持ってもらい、将来の建設業技術者の担い手育成が期待されることから、県北局として引き続き支援していきたい。

令和4年度地域経営推進費 事業評価結果一覧表

県北広域振興局

県事業

No.	名称		金額		事業コード			評価結果
	事業名	事業主体	事業費 (円)	推進費 (円)	事業性質	事業小区分	種別	事業実施主体による評価
9	三陸鉄道企画商品券造成支援事業	三陸鉄道(株)	255,280	185,280	2 県・補助	15 その他圏域の課題解決	1 ソフト	野田村「プチよ市」及び普代村「ジョイフルデー」は、飲酒可能なイベントであり、公共交通との相性がよいことから、当初、アルコールを嗜好する層をメインターゲットとして想定していたが、これらの層に加えて、親子連れや学生グループなどの利用も見られ、若年層の乗車機会の提供にもつなげることができた。 店主らからも「マンネリ感のあったところに熱を呼び込むよい機会になった。」「新規顧客の開拓に効果があった」と前向きに評価する声が寄せられた。
10	久慈・二戸地域「道の日ウォーキング」事業	土木部	107,052	107,052	1 県・委託	12 NPO・コミュニティ	1 ソフト	令和4年8月の豪雨により災害等を受け事業中止となったが、参加申込者から令和5年度は必ず開催してほしいと要望を受けている。
11	県北にのへ環境を守り育てる人材育成事業	保健福祉環境部	144,574	144,574	1 県・委託	10 環境	1 ソフト	県境不法投棄に係る出前授業については、事案を伝えるだけでなく、授業を受けた生徒が主体的に参加できるような取組に発展できるように内容の充実を図っていきたい。 二戸地域環境塾については、環境に興味を持つ生徒を対象としたが、参加人数を増やすためには、話を聞かせるだけでなく、体験させる等興味を引き出すための工夫が必要と思われた。
12	県北地域における動物愛護思想普及啓発事業	保健福祉環境部	81,813	81,813	4 県・上記以外	10 環境	1 ソフト	適正飼養講習会は新型コロナウイルス感染症の影響で開催できなかったものもあった。幼齢動物飼育ボランティアは、ボランティアの意見を踏まえ負担を軽減しながら、連携していのちの生存機会を増やせるよう努めていきたい。

令和4年度地域経営推進費 事業評価結果一覧表

県北広域振興局

県事業

No.	名称		金額		事業コード			評価結果
	事業名	事業主体	事業費 (円)	推進費 (円)	事業性質	事業小区分	種別	事業実施主体による評価
13	北いわて再エネ広域連携推進事業	経営企画部	2,084,798	2,084,798	1 県・委託	10 環境	1 ソフト	勉強会として、北いわて9市町村の担当が一同に会したことで、市町村間の意思疎通や今後の取組を検討する新たな場を提供することができた。 将来的な首都圏への再エネ供給を見込み、北いわての再エネの取組や特産品について、認知度の向上を図ることができた。 地域で活用の機運がある洋上風力発電について、県側の理解の促進を図ることができた。
14	農業担い手チャレンジ支援事業	久慈地方農業農村活性化推進協議会 二戸地方農林水産振興協議会	723,900	482,231	2 県・補助	6 農林水産業	1 ソフト	事業実施によって、モデル経営体の生産性向上につながっており、関係機関・団体による管内農業者への取組内容の波及が期待できる。 今後も、関係機関・団体が連携し、地域における担い手の経営発展に向けて取り組んでいく。
15	魅力ある農業農村づくり活動支援事業	やまね未来づくり会	177,075	138,683	2 県・補助	6 農林水産業	1 ソフト	地域活性化に取り組むグループへの補助については、久慈市のやまね未来づくり会を支援し、地域の特産品である山白玉大豆とくろみを活用した商品開発を進め、2商品の販売を開始することができた。また、パッケージやデザイン、ポップなど販売力向上につながる勉強会を開催し、会員のスキルアップを図ることができている。 管内の市町村、集落、団体を対象に地域づくり研修会を実施しており、農村RMOについて考える良い機会となった。
16	アスパラガス半促成栽培実証事業	農政部	202,870	202,870	1 県・委託	6 農林水産業	1 ソフト	当地域の半促成アスパラガス栽培では、雨よけほうれんそう(3~4回転)と同程度の所得が得られることが分かった。 今後面積が拡大した際の出荷体制の検討が必要であるため、今後もJAや産直等との情報共有を行っていくこととする。 令和5年度は、栽培2年目となる山形の圃場での収穫量・販売額を調査するとともに、現地圃場見学会を引き続き実施し、地域への波及を図る。

令和4年度地域経営推進費 事業評価結果一覧表

県北広域振興局

県事業

No.	名称		金額		事業コード			評価結果
	事業名	事業主体	事業費 (円)	推進費 (円)	事業性質	事業小区分	種別	事業実施主体による評価
17	ほうれんそう夏期収量アップチャレンジ事業	農政部	361,357	361,357	4 県・上記以外	6 農林水産業	1 ソフト	湿度以外の生育抑制要因がない条件であれば、ミスト加湿により1～2日程度の生育促進効果及び4～17%の増収効果が認められた。 現地での技術の普及においては、想定される導入規模(10a)でのミスト多棟制御法の確立が必要であるため、令和5年度は実証規模を10aに拡大して実証を継続するとともに、導入の加速化に向け現地検討会の継続開催や導入マニュアルの作成を実施する。
18	多様な担い手づくり推進事業	農政部	53,538	53,583	4 県・上記以外	6 農林水産業	1 ソフト	目標を上回る新規就農者数を確保した。
19	フードダイバーシティ支援事業	二戸地域でフードダイバーシティの取組を推進する地域	332,280	232,280	2 県・補助	6 農林水産業	1 ソフト	今回の意見交換会により、ヴィーガン対応の料理やお酒を味わうことにより、ヴィーガンや食の禁忌者の食事に対する偏見や思い込みを払拭するきっかけになったと考えられ、二戸地域におけるフードダイバーシティのまちづくりを促進することにつながった。 二戸地域では、牛肉(短角牛)や鶏肉の産地でもあることから、ハラール等の食の禁忌者への対応も検討が必要であると考えられる。 「二戸フードダイバーシティ推進協議会」が推進母体となり、二戸地域におけるフードダイバーシティの取組が浸透してきていることから、今後も、引き続き、本取組の県内外に向けたPRなどの支援を行っていく。
20	農林水産業経営力向上支援「カイゼン塾」事業	農政部	1,428,001	1,428,001	4 県・上記以外	6 農林水産業	1 ソフト	カイゼン現地見学会を開催してカイゼンについて広く管内に紹介し、カイゼン塾を開催して受講農家へのカイゼン導入を図ったが、最終的には2経営体の導入にとどまった。カイゼン導入の新規モデルは管内では飽和したと考えており、次年度は既導入農家への定着支援とカイゼン効果を広く紹介するための事例収集と発表を行い、カイゼンモデル確立に向けて取組を行う。

令和4年度地域経営推進費 事業評価結果一覧表

県北広域振興局

県事業

No.	名称		金額		事業コード			評価結果
	事業名	事業主体	事業費 (円)	推進費 (円)	事業性質	事業小区分	種別	事業実施主体による評価
21	御所野遺跡等をテーマにした産直の商品開発等支援事業	農政部	169,586	169,586	4 県・上記以外	6 農林水産業	1 ソフト	「先進地事例調査」では、先進地における商品のラインナップや、産直の運営・組織体制について調査し、参加産直の意識醸成を図った。また、加工品づくりにおける法改正への対応の足掛かりとなるよう、「加工品づくり研修会」を開催し、各産直の取り組むべき事項が明確となった。 「個別課題解決相談会」については、産直からの申込みはなかったものの、令和3年度まで実施していた3産直の取組の定着が見られた。
22	スマート果樹栽培推進事業	農政部	227,682	227,682	4 県・上記以外	6 農林水産業	1 ソフト	アシストスーツは、着脱作業に難点があったことから、より作業性に期待がもてるスーツの検証が必要である。ラジコン草刈機は、傾斜地での走行性に難があったことから、この点に改良がみられる他機種を確認する。自動ロボット草刈機は、平坦なブルーベリーほ場での有効性を確認できたことから、次年度は、傾斜地のりんごほ場における稼働状況調査が必要である。 令和5年度は、作業省力化実証として、追従型運搬車の実演及び生産者評価を併せて行う予定である。
23	林業・木材産業新規就業者確保支援事業	久慈地方「木の仕事」協議会	509,370	339,580	2 県・補助	6 農林水産業	1 ソフト	林業・木材産業への新規採用者確保が進んでいることから、今後とも継続して就業支援を行う必要がある。
24	久慈地方原木しいたけ付加価値向上推進事業	久慈地方しいたけ産業振興協議会	59,927	39,951	2 県・補助	6 農林水産業	1 ソフト	近年は、新型コロナウイルス感染症の影響により活動ができない状態が続いていたが、令和4年度は感染状況に左右されながらも徐々に活動を再開することができ、来年度以降の本格的な取組に向けた道筋をつけることができた。コロナ禍を経験し、生産者同士や消費者との交流の重要性を再認識することができたので、今後は取組をより深めていきたい。

令和4年度地域経営推進費 事業評価結果一覧表

県北広域振興局

県事業

No.	名称		金額		事業性質	事業コード		評価結果
	事業名	事業主体	事業費 (円)	推進費 (円)		事業小区分	種別	事業実施主体による評価
25	日本一の北いわて木炭産業振興推進事業	北いわて木炭産業振興協議会	498,258	299,066	2 県・補助	6 農林水産業	1 ソフト	<p>木炭だけでは消費者に対して魅力を十分に伝えることができなかったが、地元食材とともにPRを行うことで手応えを感じることができ、木炭のみならず地域全体のブランド力の向上を図るため、今後も連携を深めていきたい。</p> <p>バイオ炭という新分野にも関わらず、セミナーには1次産業から行政・金融関係など多方面から参加者がおり、CO2の削減・脱炭素化に対する関心の高さがうかがえた。今後もバイオ炭の活用に向けて調査を進め、木炭産業から新たな可能性を切り開いていきたい。</p>
26	自伐型林業スタートアップ支援事業	馬淵川上流流域森林・林業活性化センター	486,386	324,257	2 県・補助	6 農林水産業	1 ソフト	<p>作業安全研修では、林業の経験が少ない地域おこし協力隊が、伐木作業時に重要な安全確保について、仮想空間において短時間での危険作業に対する知識を習得できた。</p> <p>また、県の「伐木技術指導員」から、安全に伐木作業を行う基礎技術を、繰り返し(2回の研修)により習得できた。</p> <p>自伐型林業の起業支援では、協力隊卒業後の起業支援に向けて、活動期間終了後の姿の明確化に有益な情報を取得することができた。</p> <p>令和5年度は、新たな協力隊も加え、伐木技術に必要な繰返しの安全研修を行うとともに、地域への定着に向けて自伐型林業以外の収入源の検討のため、活動の幅を広げる機会の提供や、森林整備による収入確保に向けた視察・勉強会等を新たに実施し、引き続き協力隊終了後のあり方・方向性を見据えた支援を行う。</p>
27	浄法寺漆産業振興活動支援事業	林務部	449,900	449,900	1 県・委託	6 農林水産業	1 ソフト	<p>漆苗木生産について、更なる発芽率の向上や除草作業等の軽減、苗質の工場及び苗木生産の歩留率の向上等の課題が見つかった。苗木生産作業の更なる省力化と良質な苗木の安定生産を図るため、今後、コンテナ苗の栽培方法の検証が必要である。</p> <p>ウルシ植栽を進めているが、生育不良や手入れ不足のウルシ林が増えていることから、ウルシ林の健全育成の支援が必要である。良質な苗木を生産し、植栽したウルシ林の育成支援を行い、持続的な漆資源の確保につなげていきたい。</p>

令和4年度地域経営推進費 事業評価結果一覧表

県北広域振興局

県事業

No.	名称		金額		事業コード			評価結果
	事業名	事業主体	事業費 (円)	推進費 (円)	事業性質	事業小区分	種別	事業実施主体による評価
28	鳥越竹細工用スズケ資源確保支援事業	林務部	354,200	354,200	1 県・委託	6 農林水産業	1 ソフト	移植による増殖の目途はついたものの、竹細工生産者が減少していることから、移植による増殖方法の普及を進め、原材料の入手軽減により竹細工生産者の維持増加を目指したい。
29	久慈地域水産物流通リカバリー事業	久慈地域「海の幸」PR協議会	314,500	211,166	2 県・補助	6 農林水産業	1 ソフト	今年度は、水産物のみではなく、水産加工品についても情報提供したが、情報に新鮮味がなかったためか、閲覧者数数を増やすことができなかった。このため、今後は、久慈地域の水産物の生産状況や環境なども含めた久慈地域の幅広い情報を発信し、閲覧者数の増加を図っていく。
30	明日の浜の担い手育成事業	水産部	212,909	212,909	1 県・委託	6 農林水産業	1 ソフト	高校生が地域漁業の理解を深めることにより、漁業就業への機運醸成が期待される。 一方で、新規漁業就業者を確保・育成していくためには、受入側の意識改革が必要であることから、各市町村及び漁協と連携した受入体制の強化が必要であるほか、より幼年期から漁業に触れる機会を提供することにより、漁業就業への機運醸成効果を高めしていく必要がある。
31	磯根資源の餌料環境対策事業	水産部	233,781	233,781	4 県・上記以外	6 農林水産業	1 ソフト	① ドローンを使ったモニタリング調査 県北地域の沿岸部は、外海に面しているため白波が立ちやすいことから、ドローンで撮影をする際は、晴天であること及び波が穏やかである日を重要視して選定する必要があることがわかった。 ② 人工餌料の生産コスト削減 養殖方法により、生産収量や投下労働力に差が出ることから、本取組を普及をする際には、各漁協の意向をすり合わせる必要がある。

令和4年度地域経営推進費 事業評価結果一覧表

県北広域振興局

県事業

No.	名称		金額		事業コード			評価結果
	事業名	事業主体	事業費 (円)	推進費 (円)	事業性質	事業小区分	種別	事業実施主体による評価
32	持続可能な水産増養殖推進事業	久慈市漁業協同組合	518,682	353,000	2 県・補助	6 農林水産業	1 ソフト	現場で養殖作業に携わる漁業者が先進事例を実地で学ぶ機会がほとんどないことから、先進地での作業や省力化機器に関する情報を得たことにより、今後技術改善や機器導入に向けた検討が活発化することが期待される。 ナマコについては増殖の可能性が示唆され、今後も継続して調査を行い、増殖や底質改善の可能性を検証する。
33	農水連携ウニ蓄養事業	水産部	1,411,419	1,411,419	4 県・上記以外	6 農林水産業	1 ソフト	今年度の試験結果をもとに、身入りを向上させる農産物と風味を向上させる農産物を組み合わせることにより、より品質の良いウニを生産することが可能か検証する。
34	北いわての食産業魅力づくり推進事業	経営企画部	1,424,714	1,424,714	1 県・委託	2 食産業	1 ソフト	(1) 販路開拓の支援について 岩手ホテルアンドリゾートとの連携による物産フェアやIGRとの連携によるツアーの実施を通じ、売れる商品や客層などが把握されており、今後はそれぞれの商品に応じた売り場(販路)の開拓を支援していくことが必要となっている。 (2) 新商品の開発について 県北地域の食産業事業者は小規模、零細事業者が多く、御所野遺跡の世界遺産登録やハロウィンターナショナルスクールの開校に伴う安比地区への来訪者の増加が見込まれる中、商品開発の動きが鈍く、売上拡大を図る絶好の機会を生かせないことが懸念される。 また、岩手ホテルアンドリゾートとの連携した取組を通じ、商品の充実やお土産品開発(いわゆる箱菓子)の必要性についての意見もいただいております、事業者の販売戦略も確認しながら、販路を想定しながら商品開発を進めていくことも重要となっている。

令和4年度地域経営推進費 事業評価結果一覧表

県北広域振興局

県事業

No.	名称		金額		事業コード			評価結果
	事業名	事業主体	事業費 (円)	推進費 (円)	事業性質	事業小区分	種別	事業実施主体による評価
35	北いわての「食・技」販路拡大推進事業	経営企画部	213,766	192,420	3 県・負担金	2 食産業	1 ソフト	出店者からは、地域外でのアピールの機会となり良いという意見があった一方で、各回2～3者という小規模なイベントであったことから集客力は不十分であった。 補助事業により、地域外への販路拡大に積極的な事業者の取組を支援することができた。
36	北いわてものづくり産業人材育成・交流推進事業	経営企画部	790,130	790,130	3 県・負担金	1 ものづくり産業	1 ソフト	県北ものづくり改善塾については、コロナ禍でも実施できる形式に変更して実施した。その結果、従前の形式よりも企業及び修了生からの評価が高く、今後については令和4年度の形式により開催することとなった。修了生からは今後自社で改善の取組を続けていきたい等前向きな意見をいただくことができ、県北地域の業務効率の改善に繋がる取組となった。 教員向け事業所見学会についても、教員が管内企業を知るきっかけとなる取組になった。
37	北いわてアパレル産業人材育成支援事業	経営企画部	623,467	623,467	3 県・負担金	1 ものづくり産業	1 ソフト	学生デザインファッションショーは昨年度と同様にテレビ放送により開催し、北いわてアパレルの認知度向上に取り組んだ。 令和5年度においては、より直接的に雇用の確保につなげるため、新たに作品展(地経費)や、インターンシップ事業(広域事業)を実施する。 また、動画等を活用して認知度向上に努める。
38	北いわて通年型周遊滞在促進事業	経営企画部	2,120,859	2,120,859	1 県・委託	3 観光産業	1 ソフト	令和3年度よりコロナ禍による移動規制が緩和されたこともあり、目標値(令和3年度ベースで積算)を大幅に上回る結果となった。また、各ラリー事務局において、各媒体での情報発信を積極的に行ったことや、対象施設が重複しているラリーがあったことも、応募者増の一因と考えられる。本事業により、管内の広域周遊や地域での観光消費の増に寄与することができた。

令和4年度地域経営推進費 事業評価結果一覧表

県北広域振興局

県事業

名称		金額		事業コード			評価結果	
No.	事業名	事業主体	事業費 (円)	推進費 (円)	事業性質	事業小区分	種別	事業実施主体による評価
39	カシオペア地域魅力発信事業	二戸地区広域商工観光推進協議会 折爪岳振興協議会	3,040,707	1,431,000	2 県・補助	3 観光産業	1 ソフト	二戸地区広域商工観光推進協議会に対する補助事業では、地場産業の意欲ある取組の支援、テレビを活用した情報発信による地域宿泊施設の宿泊数増加、ノベルティ配布による首都圏在住者等への観光PR及びスケートボードや冬のキャンプ体験等の体験メニューの新規開発による交流人口拡大等につながった。 折爪岳振興協議会では、昨年度から取り組み始めた学習体験型イベントでは、実施内容の見直しを行ったことで、より参加者に興味をもって取り組んでもらえるような活動にすることができ、参加者からは好評をいただいた。折爪岳来場者数は目標値を下回ったが、継続して自然保護の大切さや観賞マナーの周知を進め、保全活動に携わる人たちが増えるよう活動を行っていく。
40	久慈地域魅力発信支援事業	(一社)久慈青年会議所	492,921	300,000	2 県・補助	12 NPO・コミュニティ	1 ソフト	参加者数が目標数を若干下回ったが、青年会議所の周年記念イベントとして大いに盛り上がり、来場者に地域の様々な魅力を伝えることができた。
41	さけ稚魚強靱化技術開発事業	水産部	1,210,000	1,210,000	1 県・委託	6 農林水産業	1 ソフト	高タンパク餌料を投与することにより、成長促進及び遊泳力強化が図られることがわかったものの、高タンパク餌料は通常のサケ用餌料と比べて高価であるため、この技術を普及させるためには、回帰率の向上効果を調査し、採算性の確認が必要である。
合 計			30,192,679	25,697,724				